

セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
新薬シンポジウム1 共催：旭化成ファーマ株式会社	-	イサブコナゾール	×
新薬シンポジウム2 共催：塩野義製薬株式会社	-	「エンシトレビル フマル酸（ソコバ®錠）」の適正使用 -様々な立場からの議論（聴講者参加型）-	×
スポンサーードシンポジウム1 共催：MSD株式会社	-	COVID-19診断・薬物治療に関する最新情報	×
スポンサーードシンポジウム2 共催：塩野義製薬株式会社	-	感染症による不安のない社会を目指して	×
スポンサーードシンポジウム3 共催：杏林製薬株式会社	-	気道感染症治療とAMR対策 ～気道感染症の抗菌薬適正使用に関する提言(改訂版)を踏まえて～	×
スポンサーードシンポジウム4 共催：ミヤリサン製薬株式会社	-	プロバイオティクスに対する免疫学的アプローチ	×
スポンサーードシンポジウム5 共催：MSD株式会社	-	肺炎球菌ワクチンのポジショニングを再考する	×
スポンサーードシンポジウム6 共催：日本製薬工業協会	-	日本発の抗菌薬を再び世界へ！産学官の連携による創薬エコシステムの構築	○
スポンサーードシンポジウム7 共催：ファイザー株式会社 メディカル・アフェアーズ部	-	新型コロナウイルス感染症における罹患後症状 ～各専門領域からのメッセージ～	×
ランチョンセミナー1 共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社	-	COVID-19治療に対するアンメットメディカルニーズ -入院下における早期の抗ウイルス治療-	×
ランチョンセミナー2 共催：ピオフェルミン製薬株式会社/大正製薬株式会社	-	プロバイオティクスの新発見と臨床応用の展開	×
ランチョンセミナー3 共催：インスメッド合同会社	-	肺NTM症：国際ガイドラインと実地臨床における薬剤選択	○
ランチョンセミナー4 共催：株式会社キアゲン	-	高感度かつ網羅的なウイルスゲノム・薬剤耐性検出のための新しい提案	○
ランチョンセミナー5 共催：アストラゼネカ株式会社	-	COVID-19感染症の実態と感染管理	×
ランチョンセミナー6 共催：サノイ株式会社	-	髄膜炎菌感染症のリスクと新たなワクチンによる予防	×
ランチョンセミナー7 共催：Meiji Seika ファルマ株式会社	-	上気道感染症に対する抗菌薬適正使用：基本と次の一手を考える	×
ランチョンセミナー8 共催：アステラス製薬株式会社/大正製薬株式会社	-	Post COVID-19時代の呼吸器感染症診療	×
ランチョンセミナー9 共催：ヴィーヘルスケア株式会社/塩野義製薬株式会社	-	長期的観点から考える抗HIV感染症治療～将来を見据えた薬剤選択～	×
ランチョンセミナー10 共催：モデルナ・ジャパン株式会社	-	基礎とRWDから紐解くmRNAワクチン	○
ランチョンセミナー11 共催：第一三共株式会社	-	インフルエンザとCOVID-19	×
ランチョンセミナー12 共催：グラクソ・スミスクライン株式会社	-	～50歳からの帯状疱疹予防に 世界初の組換えサブユニットワクチン*～ *ウイルス表面タンパクの一部を抗原とした組換えワクチン	×
ランチョンセミナー13 共催：MSD株式会社	-	グラム陰性菌感染症治療における抗菌薬適正使用	×
ランチョンセミナー14 共催：ピオフェルミン・ジャパン株式会社	-	感染症医と検査室のクロストーク～血液培養の更なる向上を目指して～	×
ランチョンセミナー15 共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社	-	長期療養時代のHIV診療におけるP R O～慢性疾患におけるPatient voiceの重要性～	×
ランチョンセミナー16 共催：ファイザー株式会社	-	COVID-19診療*のポイントとパキロビッドの位置づけ *パキロビッドの効能又は効果はSARS-CoV-2による感染症	×
ランチョンセミナー17 共催：アイリス株式会社	-	AI医療機器nodoca、開発プロセスの開示とAIの将来像展望	○
ランチョンセミナー18 共催：住友ファーマ株式会社	-	深在性真菌症に対する抗真菌薬の適正使用	×
ランチョンセミナー19 共催：一般社団法人日本MA-T工業会	-	MA-T（要時生成型亜塩素酸イオン水溶液）の効果と展望～高い効果と安心・安全が両立した日本発の感染症対策～	○
ランチョンセミナー20 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン コンシューマーヘルス	-	感染症予防の新たな潮流ーセルフ口腔ケアの実践	○
イブニングセミナー1 共催：ファイザー株式会社	-	新型コロナワクチンのこれまでのエビデンスとこれからの考え方	×
イブニングセミナー2 共催：武田薬品工業株式会社	-	新型コロナウイルス感染症の臨床症状、診断と治療、院内での感染対策についてーこれまでに判ってきたことー	×